

NZ 6Nations Tournament

日付	2014年5月15日 17:30~19:00		
場所	ドイツ/ブレーメン	天候	晴れ
試合	第1戦	通算結果	日本 1敗

Country		RESULT	Country
日本	Full Time	0 - 1	ドイツ
JAPAN	Half Time	0 - 1	GERMANY

Start	No.	Name	Card	Start	No.	Name	Card
✓	1	大家 涼子 (GK)		✓	2	BACHAMANN Tina	
✓	2	坂井 志帆			3	PLATTEN Kim (C,GK)	
✓	3	眞鍋 敬子		✓	4	TESCHKE Jana	
✓	4	野村 香奈		6	5	SCHRODER Anne	
✓	5	中川 未由希 (C)		✓	9	HILLMANN Kristina	
15	6	大田 昭子		✓	10	HASSEKMANN Nina	
✓	7	大塚 志穂		✓	11	HOFFEMANN Eileen	
✓	8	小野 真由美		✓	12	HASSE Lydia	
✓	9	及川 栞		✓	13	OTTE Katharina	
✓	10	新井 麻月		✓	15	KRUGER Hannah	
✓	11	柴田 あかね		✓	17	VOGEL Barbara (GK)	
✓	15	西村 綾加		8	21	HAUKE Franzisca	
9	16	永井 友理		8	23	MAVERS Marie	
15	17	永井 葉月		✓	24	STOCKEL Maike	
	18	吉川 由華		8	25	MULLER-WIELAND Janne	
8	20	笠原 佳乃		8	26	GABLAC Hannah	
16	22	湯田 葉月		✓	27	KORTH Anissa	
9	23	金藤 祥子		8	30	LACOBİ Lena	
監督 柳 承辰				監督 MULDER'S Jamilon			
UMPIRE				UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score	Country	Min	Name	Action	Score
GER	24	GABLAC Hannah	FG	0-1					

ドイツ4ヶ国大会の初戦は、世界ランキング6位のドイツとの対戦である。

(前半)
日本のセンターパスにより試合は開始された。両者ともに激しい攻防が繰り広げられる。日本はチームディフェンスを徹底的に意識をしながら、インターセプトから前線へ素早いパスを狙い、開始4分でビックチャンスを作る。プッシュでサークルに入れたボールが相手GKの裏にこぼれ、野村がシュートするが、ゴールラインギリギリで相手ディフェンスにクリアされ先制点を逃す。前半12分、次にチャンスをつかんだのはドイツ。23M付近からのクロスボールがサークル内に打ち込まれPCとなるが、1stディフェンダーの野村の好セーブでゴールを許さない。その後日本は課題としていたアウトレットから積極的に前線へパスを送り、シュートチャンスを作るが、ゴールラインを割ることができない。ドイツの攻撃が続く中、23分、再びレフトサイド23M付近から#30にクロスボールを打ち込まれ、ゴール前で#26が落ち着いてレシーブ。ヒットシュートが決まり、先制点を許す。前半、同点に追いつきたい日本は、真ん中を固め、守備からのカウンターを仕掛けるが、ドイツのボール支配が続く形で前半戦を折り返した。

(後半)
1点ビハインドで迎えた後半、開始から守備の時間帯が続く。粘り強い守備でボールを奪うが味方へのパスが繋がらず、立て続けに2本のシュートを打たせてしまう。しかし日本DFは落ち着いてクリアする。53分、日本は23Mライト付近から小野がサークル内へヒットで打ち込み、笠原がレシーブシュートを放つが、ゴールの枠を捉えることができない。その後、一進一退の試合の展開が続く中、守備陣は集中力が切れることなくサークル外でしっかりと守る。60分、中盤でボールを奪い、中川からライト側でリードする大塚にパスが繋がり、スピードで突破しPCを獲得する。坂井のドラックシュートは相手GKの好セーブにより得点にはならない。そして終了間際の69分、日本は相手にPCを与えてしまう。ドラックシュートをGK大家が落ち着いてセーブし、そのまま試合は終了する。日本は最後まで諦めず戦ったが、0-1で黒星となり、シュートエリア内での決定力が今後の課題となった試合であった。

	日本	3	シュート数	6	ドイツ
		1	PC数	4	

次戦(第2戦) 5月17日(土) 14:00 ~ 日本 対 オーストラリア
 記載責任者: マネージャー 前田夏希
 校閲: 女子監督 柳 承辰